



# Lapis Lazuli

[ラピスラズリ] (瑠璃)

[主な原産国] アフガニスタン ロシア

[成分]  $(\text{Na,Ca})_{7-8}(\text{Al,Si})_{12}(\text{O,S})_{24}[(\text{SO}_4),\text{Cl}_2,(\text{OH})_2]$

[硬度] 5~5.5

5~6千年前から人々に使われてきた歴史を持つこの石は、世界中で「聖なる石」として用いられてきたようです。

古代エジプトでは、ファラオをはじめとする王族しか持つてはいけないとされた時期もありました。神が宿ると信じられ司祭のみが身につけられる特別な石だったと言われます。おそらく、その強力なパワーを、王家以外の人間が使うことを恐れたからでしょう。

シュメール文明、メソポタミア文明の遺跡からも出土し、ツタンカーメン王の黄金の棺にもはめこまれています。古代エジプトでは、モーゼの十戒を刻んだ石はラピスであったという話もあります。

仏教においては、七宝の一つに数えられ、日本でも昔から瑠璃とよばれ、「幸運のお守り石」とされてきました。

脳の働きを活性化し、集中力、決断力などが増します。知恵と洞察力、判断力を高めてくれます。また霊性を高め、高次元へと導いてくれる石とされています。

勉学に励む人や研究者、インスピレーションが必要な人、企画力が欲しい人にお薦めな石です。「内なる視力」を強化し、物事の内実を見極める力を養い、正しい決断ができるようになります。

精神のバランスを取るという効果があり、抑圧的な感情を解き放ち、ポジティブな波動を増幅して放つので、くよくよしがちな方、積極的になりたい人、悩んでる人などには是非おすすめしたい石です。

肉体面では、視力低下の抑制や、血液関連の障害、てんかん、うつ病、流産の防止などに効果があるとされます。また、美肌効果を指摘する報告もあり、これはラピスの放つ青い波動が、人の皮膚細胞を活性化させるためであるといわれます。心臓と心拍の安定を促すともいわれています。

## 取り扱い方の注意点

- ・強い光に弱いので、夏の太陽光は避けたほうがよいでしょう。
- ・温泉に入る際ははずしてください。
- ・超音波洗浄機で洗浄しないでください。